



ひみこ 卑弥呼 ~むらからくにへ~

くみ なまえ

学習課題

米づくりのむらはどのようになっていったのだろう。

この動画を見てみよう。▶ 卑弥呼 ~むらからくにへ~

🔍 歴史にドキリ URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>



1 卑弥呼が活躍したとされる時代について分かったことをメモしよう。

2 米作りのむらがどのように変化していったか自分の考えをまとめよう。

3 学習課題についてまとめよう。



学習にかかった時間

自分の評価(星をぬりつぶそう)

おうちの人のサイン





ひみこ 卑弥呼 ~むらからくにへ~

くみ なまえ

学習課題

米づくりのむらはどのようになっていったのだろう。

この動画を見てみよう。▶ 卑弥呼 ~むらからくにへ~

🔍 歴史にドキリ URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/dokiri/>



1 卑弥呼が活躍したとされる時代について分かったことをメモしよう。

(当時の状況)

- ・数十の国があった。各地で争いが起こり、大きく乱れていた。
- ・米作りの技術が発展した。
- ・指導者が現れる。
- ・人々が定住し、むらをつくった。
- ・米を保存する技術が生まれ、安定して食料が確保できるようになった。
- ・米作りに欠かせない水や土地をめぐる争いおこり、むらどうしで戦いが起こる。
- ・戦いに勝った者がまわりのむらをしたがえ、くにを形づくっていった。(政治のしかた)
- ・卑弥呼のような指導者は、まじないや占いで政治をしたと言われている。
- ・中国に使いを送り、王の称号や銅鏡をもらい、それを使って自分の力を示そうとした。

2 米作りのむらがどのように変化していったか自分の考えをまとめよう。

米をめぐる争いが各地でおこったが、卑弥呼のような力のある指導者が現れ、むらをまとめていき、国へと発展していった。中国の影響力を使って、自分の力を人々に示そうとする支配者もいた。

3 学習課題についてまとめよう。

むらどうしでの争いが起こり、強い指導者がまわりのむらをまとめ、国へと発展していった。



学習にかかった時間

自分の評価(星をぬりつぶそう)

おうちの人のサイン

